



川村学園女子大学

住所 千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地
電話 0471-83-0111 (代) Fax. 0471-83-0115

Kawamura Gakuen Woman's University

『花時計』創刊にあたって



学長 川村澄子

川村学園女子大学は昭和63年に文学部を開設し、さらに平成3年に教育学部を増設して女子教育の総合大学として発展を続けております。このたび本学の教職員、在学生、卒業生、さらには学園に関係する皆様に、発展する大学の「今」をお伝えするために、学内紙『花時計』が創刊されるはこびとなりました。教職員や学生がお互いの活動を知り、相互の理解を深めることによって、大学そして学園の一員としての思いを深め、さらなる飛躍への契機となることができれば、これに過ぎる喜びはございません。

21世紀を間近にして、わたくしたちをとりまく社会の情勢は大きく変化しようとしています。このような時代において大学のはたすべき役割も変わろうとしています。川村学園女子大学も新たな時代に向けて、その一翼を担うべく努力を続けております。教職員、学生の皆様のますますのご活躍と、大学・学園のさらなる発展を祈念して、創刊のご挨拶といたします。

今年の川村学園女子大学

学生数

▼文学部

1年生	245
2年生	224
3年生	239
4年生	246
合計954名	

英語英文学科

1年生	113
2年生	94
3年生	116
4年生	115
小計438名	

史学科

1年生	60
2年生	58
3年生	55
4年生	61
小計234名	

心理学科

1年生	72
2年生	72
3年生	68
4年生	70
小計282名	

▼教育学部

1年生	242
2年生	214
3年生	250
4年生	245
合計951名	

情報教育学科

1年生	119
2年生	96
3年生	126
4年生	120
小計461名	

社会教育学科

1年生	72
2年生	71
3年生	74
4年生	75
小計292名	

幼児教育学科

1年生	51
2年生	47
3年生	50
4年生	50
小計198名	

年間行事

4月	入学式〈4/1〉(ワクワク、ドキドキの大学生活のはじまり) ガイダンス〈4/12-9〉 創立記念日〈4/12〉
5月	オリエンテーション・キャンプ 〈5/7-17〉(たて科山荘)
7月	定期試験〈7/8-19〉 夏期休業〈7/28-9/15〉
9月	後期授業開始〈9/17〉
10月	体育祭〈10/5〉(学生パワー爆発) 推薦入試(川村高校)〈10/15〉 編入試験(短大)〈10/15〉 学園祭〈10/19-20〉 (お・ま・つ・り)
11月	指定校推薦〈11/19〉 公募制推薦〈11/19〉 帰国子女推薦〈11/19〉 編入学試験〈11/19〉
12月	卒業論文提出〆切〈12/13〉 冬期休業〈12/21-1/10〉
1月	定期試験〈1/20-1/30〉
2月	一般入試〈2/1〉(文学部) 一般入試〈2/2〉(教育学部)
3月	卒業式〈3/20〉 謝恩会〈3/21〉(赤坂プリンスホテル) 学年末休業〈3/23-31〉 学年終了〈3/31〉

公開講座

当大学で実施した公開講座は、千葉県からの委託による『レディス・アカデミー講座』と我孫子市からの委託による『我孫子市市民大学開放講座』があります。『我孫子市市民大学開放講座』は、当大学開学当初から現在も続いています。

この講座は、当大学として特色ある講座にするため、各学科から選ばれた講師による講座です。2年連続で実施した前回のテーマである『心の健康』は好評でした。

このことは、現代人が心に悩みがあり、『心の健康』に大きな関心を持っていることを示しています。

平成8年度の『我孫子市市民大学開放講座』は、本学としての特色のある講座とするため、テーマを『未来社会の女と男』とし、下表のような各学科から選ばれた講師によってそれぞれ専門分野の立場から特色ある講座としました。

なお、例年、この講座の出席者は一つの講座につき50人位、男女別では、男性が3割強、女性が7割弱で圧倒的に女性

の受講者が多く、また、年齢層では40代から60代が中心となっています。

海外交流

国際化社会の中で、どのような国際人になるか。その第一歩として、言葉をこえて、人間を理解することではないでしょうか。国際人になるということは、外国語をマスターし、会話ができることも大切なことですが、もっとも大切なのは、むしろその精神なのです。外国を理解しようとすることや、日本を理解してもらおうとする積極的な姿勢が国際的な友好を結ぶことにつながることでしょう。

川村学園女子大学では、柔軟な国際感覚と豊かな専門的学問、知識を身につける学生を育成するため、平成9年度から、イギリス、オックスフォードブルックス大学に於いて、海外交流プログラム「国際コミュニケーション」2単位を用意します。学生の皆さんが、国際人となるための国際感覚を磨き世界の社会文化の知識を深め卒業後は様々な舞台で活躍してもらいたいと強く願っています。

平成8年度我孫子市市民大学開放講座

開設期間	平成8年9月21日～11月16日	開設時間	13:30～15:10
	ただし、10月19日は学園祭開催のため休講	開設場所	川村学園女子大学
		参加者	一般成人

テーマ「未来社会の女と男」

開講日	演 題	所属・講師名
9月21日(土)	女性・保育、仕事 ー幼児教育を考えるー	(幼児心理学科) 栗原 泰 子
9月28日(土)	主婦の空間、主婦の時間 ー時間心理学へのいざないー	(史学科) 生井澤幸子
10月5日(土)	発達心理学におけるジェンダーという謎 ー男であること・女であることの心理ー	(心理学科) 秦 野 悦 子
10月12日(土)	セクシュアリティ ー性教育との取組みからー	(社会教育学科) 坂 口 早 苗
10月26日(土)	女と男のちがいが ー人体の科学的考察からー	(一般教育課程) 市川比良久
11月2日(土)	『ジェイン・エア』にみられる女性の生き方	(英語英文学科) 田 中 淑 子
11月9日(土)	“情縁” 社会をヒューマンに生きる	(情報教育学科) 古 藤 泰 弘
11月16日(土)	ヨーロッパ近代と性 ー文明史的アプローチの再検討ー	(史学科) 松 井 透

新カリキュラムの実施

川村学園女子大学では、広く、深い教養と総合的な判断力をつちかうことを目的として、そして何よりも学生が豊かな人間性を発揮できるように、さまざまな工夫を盛り込んだカリキュラムの改革を行いました。これは、まさに学生の学ぶ意欲に応えたカリキュラムの創造です。

従来の一般教育科目は人文・社会・自然の3部門で構成され、20科目80単位が用意されていました。新カリキュラムでは、『共通教育科目』と称し、「自然と生命」「人間と文化」「世界と日本」「表現法の探究」の4分野で構成され、合計95科目189単位を用意しました。2倍以上の科目が配当されたわけです。

外国語科目でも、従来第一外国語(必修科目)として英語を、第二外国語(必修選択科目)としてドイツ語、フランス語、中国語を用意し、10科目20単位となっていました。新カリキュラムでは、イタリア語やLL実習等の選択科目を加え、42科目84単位と、選択の幅をぐんと広げました。また、保健体育科目も「スポーツ健康科学科目」として一新したものとなりました。外国語科目とスポーツ健康科学科目の単位修得方法については、各学部各学科の特性を考慮しています。

さらに、学生がこれらの科目を幅広く、効率的に学べるように、学期の区切りは前期と後期の2期制を明確化し、単位の認定も学期の区切りと同様に行う『セメスター制』を導入しました。また、卒業に必要な単位についても、学生が単位修得のみに追われることなく、それぞれの興味と関心に合わせた科目を選択し、専門的な学問を追求することにも配慮して、従来の132単位から124単位に軽減しました。

(平成8年入学の1年次生から適用)



《祝優勝》タッチフットボール部

平成8年6月23日に開催された「平成8年度関東女子タッチフットボール新人戦」(文京女子大学グラウンド)に於いて、創部まもない川村学園女子大学タッチフットボール部クレインズが『優勝』という輝かしい成績をおさめました。初戦(対日本大学文理学部)10対0、同日2回戦(対お茶の水女子大学)62対22と順調に進み、6月30日3回戦決勝(対慶応大学)では12対7と好調な内容で試合運びをしました。更に、今大会のMVPとして、本学教育学部情報教育学科4年青柳晴美さん、又、優秀選手として、文学部心理学科3年平山正美さん(部長)、同じく教育学部情報教育学科2年阿部緑さん、幼児教育学科2年本田智美さんが選ばれました。本学のタッチフットボール部クレインズは、ロングヘアに流行のファッション、カモシカの様なスリムな体つき、そして底抜けに明るい人たちです。現在、秋の大会に向け、クラブ一丸となって練習に日々励んでいます。



サークルリスト 現在登録されている学生のサークルです

・バスケットボール部	(コートの上を走りまわり、ゴールをめざします。ファイト)
・ゴルフ部	(日焼けも気にせず、白いゴルフボールを追う、それが青春です。)
・テニス部	(ボールを追いかけ、テニスラケットをふりまわします。)
・ラクロス部	(只今大人気のスポーツです。クロスとボールをあやつり、ゴールをめざします。)
・バレーボール部	(白いボールを追ってアタック!)
・スキー部	(冬のスポーツといえばスキー、春・夏は、陸上トレーニングで頑張ります。)
・ダンス部	(Let's Dance! ジャズダンスを中心に幅広く踊っています。)
・バトミントン同好会	(つい最近できたクラブです。)
・タッチフットボール	(今、話題のスポーツ、ラグビーボールを使い、芝生をかけめぐります。)
・バトン同好会	(パントワリングを見にきませんか?)
・ベースボールクラブ	(女の子が野球に燃えています。)
・名所研究会	(名所をまわって楽しむクラブ??)
・E・S・S	(英会話で素敵なTeatimeをしてみませんか?)
・ハリウッド	(映画のクラブです。)
・アートサークル・ソウル	(美術系クラブです。)
・考古学研究会	(皆で発掘しませんか?)
・華道部	(静かな気分で、優雅に花を活けるクラブです。)
・演劇部えすほーど	(学園祭で行う劇は毎年大好評です。)
・生涯教育研究会	(ボランティアサークルです。)
・ウィンドアンサンブル	(吹奏楽のクラブです。)
・ハンドベル	(やさしい音色に耳を傾けてみませんか)
・ツヴァイティメンジオナル	(マンガと自分たちでつくる文芸!一度必見あれ!)
・トランスレーション	(手話のサークルです。)
・情報研究クラブ	(コンピュータを駆使した最先端のクラブです。)
・高齢者問題研究クラブ	(老人ケアのボランティアをしています。)
・ムーランルージュ天文同好会	(星を見ながら、語り合いませんか?)
・心理学研究会～ES～	(心理テストを中心に勉強しているクラブです。)
・推理小説研究会	(読んだり、書いたり、推理したりするそんなクラブです。)

●学生相談室から●



本学の学生相談室は昭和63年の開学と同時にスタートし、今年で8年目を迎えました。学生のメンタルな問題や悩みについて真剣に相談を受け、学生とともに考え解決に当たっています。平成7年度の相談室利用者の新規登録者数は64名、今年度は4月～7月初旬までの間で既に140名といっきに増加しています。カウンセリングは相談者の問題や悩みをカウンセラーがすっかり引き受け解決するものではありません。カウンセリングは相談者とともに考えていくことを支柱としています。どうか気軽に相談室のドアをたたいてみて下さい。

卒業生紹介

現在、本大学に勤務している卒業生です。



学務部学生課
学生相談室
心理学科
平成7年度卒業
深山みどり

私は今年3月に卒業し、現在は本学の学生相談室に勤務しております。学生の抱える様々な悩み・心配事・問題等を受け止め、共に考えていくこの仕事は非常にやり甲斐があり、毎日が大変充実しています。実際に現場に入ってみると、先輩達と「心の交流」がもて楽しい反面、相談室へ持ち込まれる相談の幅広さに自らの知識不足を実感させられ、勉強の日々です。このような中、大学生活から得たものの意味を今あらためて実感しています。

大学入学当初から「将来は心理学を生かした職業に就きたい」と心に決めていたので、勉強も生活も精一杯頑張っていこうと意気込んでいました。ところが、初めは専門科目よりも一般科目の講義の方が多いことを知り、「なんで早く専門的な勉強をさせてくれないのだろう」と不満に思っていたことが懐かしく思い出されます。(今考えると、一般的・基礎的な知識の積み重ねがいかに大切かが身にしみて分かるのですが...) そのような思いを抱えながらも、学年が上がっていくにつれ徐々に専門的な領域の講義が増え、それに従い心理学の面白さや奥の深さにふれ、より一層この学問に引き込まれていったような気がします。その頃から、学校の勉強だけではなく、外の研修会に参加したり精神保健センターでボランティアを始めたりと自ら学んでいく姿勢も自然と身についていきました。また、4年生になって卒業論文を作成することにより、物事を深くとらえ多角的に考えていくこ

との大切さも理解しました。

もちろん、勉強だけではなく多くの人との素晴らしい出会いや学内外の友人達との交流を通して様々な事を学び、非常に楽しく充実した4年間を過ごすことができました。

大学生活で得たものの全てが、今の私にとって大きな糧となっています。これをバネにして、これからも頑張っていきたいと考えています。



図書館
社会教育学科
平成7年度卒業
斎藤 都

図書館を自分の将来の職場として意識するようになったのは、大学4年の春過ぎでした。司書の資格を取得するために川村に入学しましたが、当時は将来の仕事として決めていたわけではありませんでした。それが、縁あってこの春から母校の図書館で司書として働くようになり、毎日充実した日々を送っています。

在学中に学んだ様々な図書館学の中でも特に私に影響を与えたのは、参考業務論(レファレンス・サービス)でした。純粋に「何かを知りたい」という欲求から情報(資料)を求める行為は自然のことであり、それに的確に応えること(レファレンス)は大変やりがいのある仕事だと思います。

しかし、そのためには図書館で働く者が資料を十分に知っていないとではなりません。司書の仕事は、レファレンスに限らず「資料を知る」不断の努力が必要とされます。

現在は、カウンターでの対応と本の装備が主な仕事ですが、それぞれの仕事からいろいろなことが見えてきます。希望する仕事に就くことができたチャンスを生かし、図書館の可能性を追求したいと思います。

事務所から

●学生寮「興文寮」誕生

平成9年3月、千葉県柏市に「興文寮」がいよいよ完成します。寮は3階建、鉄筋コンクリート造、タイル貼りのおしゃれな建物です。管理人が常駐しており、非常の場合には各室から管理人室に通報できる非常用ボタンも備えているので、セキュリティ面も安心できます。全室が洋室の個室、ユニットバス、ミニキッチン、エアコン、机、ベッドを完備。付属施設として研修室やゲストルーム、テニスコート、駐車場なども整い、とても快適な寮生活が過ごせます。

※現1、2、3年生の寮生募集

(各学年9名ずつ)

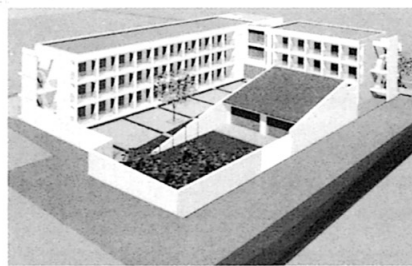
定員になり次第締切ります。

(10月31日〆切)

寮 費 25,000円

維持費 1,500円

(光熱水費・電話代は各自負担)



●ホームページ開設

今年の7月よりインターネットによる川村学園女子大学のホームページを公開しています。

学部・学科・併設校の紹介、図書館や学園祭・体育祭・クラブ活動など学生生活の紹介、入試情報や就職関係のページ、また約50枚の写真映像による施設紹介のページなどがあります。一度接続して見て下さい。



<http://www.kgwu.ac.jp/>

新任教職員紹介

- ① 氏名 ③ 専門
- ② 所属 ④ 趣味



① 庄司裕子
② 教育学部情報教育学科講師
③ ヒューマン・インターフェイス
④ 絵画鑑賞、旅行



① 木村 純
② 文学部心理学科助手
③ 社会心理学・政治心理学
④ 読書、スキー



① 菱田信彦
② 文学部英語英文学科講師
③ 20世紀のイギリス小説
④ 食べること、得意料理は鍋



① 金尾健美
② 文学部史学科講師
③ フランス中世期(14~15世紀)
④ 無芸大食、昼寝



① 塚本一史
② 事務部庶務課
④ 野球、テニス、体重計を真上から毎日1回は見つめる